

ワークライフ支援室（男女共同参画推進室）セミナー ゲートキーパー研修講座

福山大学は、男性も女性も学びやすく働きやすい環境作りと男女共同参画を推進しています。

全国では毎年約2万人の人が自殺で亡くなられており、福山市においても同じように多くの方が自ら命を絶たれています。

そこで、本年度第一回のセミナーは、人間文化学部で外部講師を招聘して教養ゼミとして開講される「ゲートキーパー研修講座」を本学教職員のワークライフ支援室のセミナーとして共催します。

自殺対策におけるゲートキーパー（門番）とは、悩んでいる人を“命を絶つ道”へ向わせないために、悩んでいることに気づき、声をかけ、話を聴き、必要な支援へつなぎ、見守る人のことをいいます。

ゲートキーパーは、何か特別なことをする人ではありません。私たちの、家族や友人、同僚、また、仕事や日常生活で出会う身近な人達の「生きる支援」をしませんか？

ぜひご参加ください!!



講師 光の丘病院精神科心理士 水谷剛司氏

日時 2019年11月19日（火）5限 16:35～17:45

場所 大学会館 CLAFT教室

問合せ 福山大学ワークライフ支援室 worklife@fukuyama-u.ac.jp

主催 福山大学人間文化学部，ワークライフ支援室（男女共同参画推進室）